



偉人 坪内逍遙

坪内平右衛門 ①

坪内家は3代にわたって平右衛門を名乗っていました。逍遙の父は与三郎・平右衛門(3代目)・平之進・其樂など何度も名前を変えています。3代目平右衛門は、文政9年(1826)、父(2代目)と共に太田代官所勤務となり、明治2年まで勤務しました。

代官所の史料で「諸払日誌」に、坪内平右衛門と与三郎が記載されています。天保6、7年(1835~36)は平右衛門の記載が多く、同8年以降は、与三郎の方が圧倒的に多くなります。同11年には、平右衛門の名はほとんど見られなくなります。

この時の平右衛門は2代目であり、3代目(逍遙の父)は、与三郎を名乗っていたと思われます。



写真中央・坪内平右衛門(3代目)